

清流の国ぎふ市町村等提案事業の見直しについて

1 市町村提案事業

(1) 背景

- ・外来生物駆除を目的とする定型的な取組みの提案が増加。(R2 環境部門申請 8 件中 7 件)
- ・令和元年度第 3 回審議会において、「競争的資金という趣旨に重きを置くべき」との意見をいただいた。

(2) 具体的な見直し内容

- ・外来生物駆除は、他の事業（生態系保全市町村提案事業）でメニュー化する。
- ・市町村提案事業は、他の事業では実施できない創意工夫ある提案を対象とし、競争原理を働かせ事業採択を行う。

2 地域活動支援事業

(1) 背景

- ・令和元年度第 3 回審議会において、「継続の場合は調書に発展性や独自性を求めて（記載して）はどうか」とのご意見をいただいた。
- ・現状、継続事業が多く (R2 採択 5 5 件中 4 5 件)、提案内容がマンネリ化している事業も見られることから、発展性や独自性を持った活動への転換を促す制度の見直しが必要。

(2) 具体的な見直し内容

- ・次期制度を見据え、事業のマンネリ化を防ぎ、発展性や独自性を持った新たな活動への取組みを促すため、試行的に補助額の上限額及び下限額を引き上げる。

上限 1 2 5 万円 ⇒ 2 0 0 万円（補助対象経費 3 5 0 万円）

下限 1 0 万円 ⇒ 3 0 万円

3. その他

- ・内容変更にかかる市町村説明会を県内 3 箇所（中濃、東濃、飛騨）、団体説明会を県内 4 箇所（西濃、中濃、東濃、飛騨）で実施。
- ・外来生物の駆除を切り離した、新規メニューは 1 2 月中旬より募集予定。
- ・市町村等提案事業は 1 0 月 1 5 日から 1 1 月 1 6 日にかけて募集を実施。